

サマースクール研究発表会

7月25日(木)~7月26日(金)、13時から

一般公開、ZOOM開催(事前申し込み必要)

***** 7月25日(木) *****

- 13:00-13:30 陸旭林 (LU XULIN、東京外国語大学大学院)
国策への抵抗になり得るか—池田みち子の〈上海もの〉を読む—
- 13:30-14:00 宮喬瑞 (Gong Qiaorui、東京外国語大学大学院)
プロレタリア文學運動における「女性解放」——「赤い恋」と「赤い恋」以上の間——
- 14:00-14:30 李知垠 (LEE Jieun、韓国外国語大学)
日韓近代初期短編小説に現れた告白と近代的主体性—森鷗外の『舞姫』と李光洙の『幼き友へ』を中心に—
- 14:40-16:10 パネル報告：自然哲学における主体性
加藤志歩 (KATO Shiho、東京外国語大学大学院)
ジュールダンファイオンアリアドネ (Jourdan Fayao Ariadne、東京外国語大学大学院)
ソウガブリエルチーセン (Soh Gabriel Chee-Seng、東京外国語大学大学院)
- 16:10-16:40 フルガレアカタリナ (Lea Katharina Pflueger、東京外国語大学大学院 (HIPS))
Marketing "Ethnic Harmony" - Ainu Tourism, the National Ainu Museum, and Japan's Imperial Legacy
- 16:50-17:20 周禹吉 (ZHOU Yuji、東京外国語大学大学院)
日中両言語における原因・理由文の対照考察—因果接続詞の使用・不使用条件の異同をめぐって—
- 17:20-17:50 熊怡萱 (XIONG Yixuan、北京大学)
「方向名詞+を+見る」に関する考察

***** 7月26日(金) *****

- 13:00-13:30 肖瑶 (XIAO Yao、東京外国語大学大学院)
村上春樹作品における〈無意識〉の表象—「街とその不確かな壁」
- 13:30-14:00 黃靖婷 (HUANG CHING-TING、台湾大学)
夢野久作「棺死体」論—解体・再構築する物語—
- 14:00-14:30 黃逸松 (HUANG Yisong、東京外国語大学大学院)
中世室町期続歌会の様相についての考察—『公宴続歌』と『明題部類抄』を手がかりに—
- 14:40-15:10 ラウベンSTEIN ヴィクトル (LAUBENSTEIN VICTOR、東京外国語大学大学院)
Damião of Akitsuki: Exploring Early Kirishitan Thought and its Influence on Early Modern Japan's Social Dynamics
- 15:10-15:40 徐一彤 (XU Yitong、東京外国語大学大学院 (HIPS))
「祈りの長崎」の誕生—二十世紀長崎における公共歴史の形成とカトリック教—
- 15:40-16:10 趙奕山 (ZHAO Yishan、一橋大学)
柄谷行人の「クリティーク」とは何か
- 16:10-16:40 篠原将成 (SHINOHARA Masanari、東京外国語大学大学院)
近世川崎地域からの経世済民思想—田中休愚と池上幸定・幸豊の比較をととして
- 16:50-17:20 許民京 (HEO Minkyoung、韓国外国語大学校)
プリンタ業界において日本企業が強い理由
- 17:20-17:50 朴藝琳 (PARK Yerim、韓国外国語大学校)
日本ビール類市場のガラパゴス化現象と同型化分析—発泡酒・新ジャンルを中心に—

※ 参加をご希望の方は以下のリンク先またはQRコードよりお申込みください。

申込締め切り：2024年7月22日(月)午後5時(日本時間標準)

<https://forms.gle/ztdZYAAxQeuScQtD7>

お問い合わせ先：国際日本研究センター E-mail: in-icjs@tufs.ac.jp

